



「若槻地区の公共施設について考える」市民ワークショップを開催します。

長野市では、平成29年3月に「長野市公共施設等総合管理計画」を策定し、『将来世代に負担を先送りすることなく、より良い資産を次世代に引き継いでいく』ことを基本理念として、公共施設マネジメントの推進を図っています。

人口減少、少子高齢化が進展する中、公共施設を取り巻く社会環境の変化に的確に対応した施設の「量」と「質」の見直しが求められています。

そのためには、公共施設の現状や課題などを市民の皆さまと共有し、共通認識に立つことが重要であり、様々な機会を捉えて積極的に情報発信を行い、市民の皆さまとの合意形成を図りながら見直しを進めるため、「**若槻地区の公共施設について考える**」市民ワークショップを開催します。

そこで、地域の賑わいや、活力あるまちづくりにつながる施設の集約化、多世代交流の促進を生み出す複合化・多機能化など、公共施設見直しの計画策定前の段階から、市民の皆さまと市と一緒に検討す

る中で、様々な意見を自由に出し合っていていただき、市民の皆さまからの提案を、今後の公共施設再配置検討の“たたき台”にしたいと考えています。

開催日時

- 第1回:平成30年9月 **8日(土)** 各日共に
- 第2回:平成30年9月 **29日(土)** 午後2時
- 第3回:平成30年10月 **20日(土)**)
- 第4回:平成30年11月 **11日(日)** 午後4時

場所 若槻コミュニティセンター 体育館にて

ワークショップでは、世代別のグループにわかれて、毎回テーマを決めてグループ討議、意見発表を行い、それぞれのグループで“公共施設再配置の提案”を検討していただきます。



6月中旬から7月中旬まで、市民ワークショップの参加者(30人程度)を募集します。

様々な世代の皆さま、特に若い世代の皆さまに参加していただき、若槻地区の“将来”について、みんなで考えましょう。(若槻支所)

「若槻地区新年祝賀会」開催報告

1月3日、コミわか「新年祝賀会」がうわの公民館で開催されました。

主催者を代表して糟谷コミわか会長の御挨拶から始まり、9名の来賓を代表し、鈴木県議会議員、滝沢市議会議員、大塚徳間小学校長のお三方から御祝辞を頂戴しました。その後、芳賀社中4名による箏曲演奏があり、新春らしい優雅な雰囲気が会場に漂った後、栗野原前コミわか会長の乾杯の音頭で新年祝賀会祝宴が始まりました。

今年は前日から降雪があり、日中も小雪がちらつく肌寒い1日でしたが会場内はおおいに盛り上がり、あっという間に時間が過ぎていきました。北澤支所長の音頭で万歳、山岸区長部長の閉会の辞により無事祝賀会を終了。短い時間ではありましたが各地区間での交流が図られたと思います。



なお今年度参加者総数は114名でした。参加者の皆様、御参加ありがとうございました。次年度もまた宜しくお願い致します。

(公民館部会)

今後の行事予定

(積極的にご参加ください)

行 事 名	月 日	時 間	場 所	関連部会等
お母さんの何でもトーク (保健師さんのお話)	2月23日(金)	10時~12時	コミュニティセンター 三登山ホール	民児協・福祉部会
若槻郷土史研究会 第19回例会	2月23日(金)	13時30分~	コミュニティセンター 大会議室	若槻郷土史研究会
ぴっかり教室 ~冬の運動不足解消・3回目~	2月28日(水)	10時~11時30分	コミュニティセンター 大会議室	健康部会
若槻子ども文庫おはなし会	3月9日(金)	10時30分~12時	コミュニティセンター 三登山ホール	福祉部会